令和４年度 青少年育成作文 優秀賞①

青少年育成推進協議会では毎年、小中学生を対象に作文と標語を募集しています。今年度の優秀作品を紹介します。

あいさつの力

南関第一小学校　五年　橋本（はしもと）彩優里（あゆり）

「あいさつ」が、今の一小の課題です。私が入学したころの一小は、とてもあいさつが上手でした。総務委員の人が毎朝あいさつ運動をして、「おはよう」と声をかけてくれるので、自然とみんな、あいさつができるようになりました。でもコロナで、あいさつ運動ができなくなり、一小のあいさつは、どんどん声が小さくなって、あいさつをする人も少なくなりました。

この前、道徳の学習で「あいさつ運動」と言うお話を読みました。その学習であいさつは、「クラスや学校を明るくしてくれる」「友達ともっと仲良くなれる」ものだと思いました。あいさつをしたら、いい事がたくさんあるのに、どうして一小はできないんだろうと思いました。お話の最後に「あいさつは心ですればいいと思うかもしれない。でも、声に出さなければ、心の中は相手に伝わらない。」と書いてありました。その文を読んで私は、たしかに心であいさつをしても、相手には伝わらないなと思いました。

私はときどきあいさつをすると、マスクがなければいいのにと思います。マスクがなかった時は、気持ちの良いあいさつに加えて、笑顔も人に見せる事ができました。でも今は、マスクをしているので、相手の表情が分かりません。だから、笑顔を見せられない分、相手が元気になるあいさつをしようと思いました。

私は、あいさつはとてもすばらしいものだと思います。でも今は、私自身もあいさつができていません。だからこれからは、笑顔を見せられない分、気持ちの良いあいさつをしようと思います。

また、あいさつをすることになれてきたら、相手の名前を付けて、あいさつをしていこうと思います。そして、朝のあいさつを前のように、一小の自まんにしていきたいです。

がんばれの心

南関第二小学校　五年　黒木（くろき）悠真（ゆうま）

「どどどどどどどっ。」とたいこの音がなる。本部テントの前にかけよって、自分の立ち位置で止まる。

「どん。」

次のたいこの音で、ぼくは、こしを落とし、手をのばした。

「今日、練習よりも、大きく踊ろう。」

ぼくは、心の中で燃えていた。

「どっこいしょ。どっこいしょ。」

ぼくは声をはって踊った。とてもきつい。

「ソーラン、ソーラン。」

こしをまわす時、体がいたい。いたくて、暑くてたおれそうになったとき、おばあちゃんがぼくに、

「がんばれ。」

と言ったような気がした。

「最後まで、がんばろう。今までの練習をはっきするぞ。」

と思えた。そして、最後にぼくの一番苦手な踊りがきた。

「はいはいはい。」

腕を上げたり下げたりしながら、足は体重移動をする。

「今日は、絶対にまちがえないぞ。」

まちがえないということを何度も意識していたことで、今日は、なんとか上手くいった。

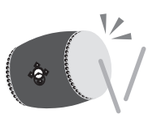
終わったあとは、汗だくで、とてもきつかった。息は、「ハーハー。」とはげしくなる。でも、心の中は、

「きつかったけど、がんばったぞ。」

と達成感でいっぱいだった。

ぼくは、この運動会で、ねばり強く練習することの大切さを学んだ。そして、練習して成功した後の達成感は気持ちがいい。

ぼくは、漢字をおぼえることが苦手だ。文章の中に、むずかしい漢字があると、読むのに苦労する。でも、ダンスのように、きつくても何度も練習をすると、絶対にできるようになると思う。だから、宿題や自学で、苦手な漢字をたくさん書いて練習していきたい。これからも、ねばり強く頑張っていくぞ。



第2回 あらたま窯元めぐり

概　要

荒尾・玉名地域にある13の窯元を自由にめぐる「第２回あらたま窯元めぐり」を開催します。

荒尾・玉名地域は、県内有数の窯元の集積地であり、小代焼の流れをくむ伝統的な窯元からオリジナルな作風の新進の窯元まで、魅力的で個性が楽しめる窯元が集まっています。

期間中、抽選で焼き物が当たるスタンプラリーやインスタグラムキャンペーンをはじめ、各窯元でさまざまな企画が実施されます。皆さんのご参加をお待ちしています。

開催期間

１０月２１日（金）～１０月２３日（日）（コロナの感染状況により変更する場合があります）

開催時間

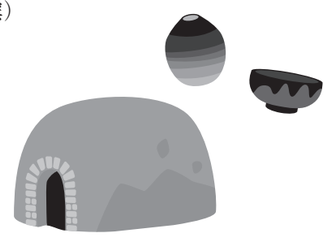
各窯元の営業時間内

開催場所

荒尾・玉名地域の１３窯元およびサテライト会場（古小代の里公園駐車場予定）

（小岱焼末安窯、小代焼中平窯、小代焼ふもと窯、小代本谷ちひろ窯、木の葉猿窯元、小代焼岱平窯、素月窯、末吉窯、陶房丸山、小代松風焼野田窯、三池焼、田原弓陶房・美歩志窯、まもる窯）

※誰でも無料で参加できますが、体験は有料で事前予約が必要です。



主　催

荒尾・玉名地域窯元振興会、熊本県玉名地域振興局総務振興課

HP掲載情報

詳細は、玉名地域振興局HPの総務振興課の記事をご確認ください。

「第２回あらたま窯元めぐり」で検索

お問合せ先

熊本県玉名地域振興局総務振興課　TEL：0968-74-2113（受付：平日8:30～17:15）

地域猫活動をはじめてみませんか

熊本県では、“人と動物が共生するくまもと”の実現を目指すため、地域環境の改善・飼い主のいない猫問題への対策として、「地域猫活動」を推進しています。

◆地域猫活動とは・・・？

地域猫とは、特定の飼い主がおらず、その地域の住民がルールを作って共同で飼育管理する猫のことをいいます。周辺美化など地域のルールに基づいて適切に管理することで、衛生環境の改善等を目的としています。

◆活動内容例

①地域猫の管理

地域猫として適正に管理していくため、猫管理台帳の整備や、猫用トイレを設置。

②地域猫活動の啓発

取り組んでいる地域猫活動について、地域住民に周知し理解を得るために、啓発ポスターや看板を作成。

③会合や講習会の開催

現状の問題点や解決に向けた会合を開き、専門家を招いて地域猫活動に関する講習会を実施。

◆補助内容

地域猫活動に取り組む県内（熊本市を除く）の町内会や自治会等に、**事業箇所１箇所につき３０万円を上限に、**事業実績に応じた補助金を交付します。

※予算や申請状況等を勘案して、提出された事業内容等を審査した上で補助金額を決定します。

※避妊去勢手術費用については、本補助の対象となりません。「飼い主のいない猫の避妊去勢手術補助金」または「南関町さくらねこ無料不妊手術チケット」をご活用ください。

◆募集期間

令和４年１０月２８日（金）まで

※予算の範囲内での補助となりますので、申請状況によって上記受付期間内であっても受付を締め切ることがあります。

〔地域猫活動、飼い主のいない猫の避妊去勢手術補助金に関するお問合せ〕…有明保健所　７２－２１８４

〔南関町さくらねこ無料不妊手術チケットに関するお問合わせ〕……環境対策係　５７－８５７９